

人を知り、人を創る

学部案内 2026

# 島根大学 法文学部

SHIMANE UNIVERSITY  
FACULTY OF LAW AND LITERATURE

この冊子は大学案内で紹介できなかった法文学部の特色、法経学科・社会文化学科・言語文化学科の教育の特色、取得可能な資格について説明したものです。また、皆さんが大学での勉強や将来をイメージする時の手助けとなる資料も掲載しています。

## 法文学部の特色

島根大学法文学部は、法経・社会文化・言語文化の3学科からなり、人文・社会科学の諸分野を網羅する山陰地方唯一の文科系総合学部です。本学部に所属する教員スタッフは、日本と世界の多様な地域と時代にまたがって、人間の営みとしての思想・文化・社会のあり方や課題を、それぞれの専門の立場から日々研究しています。また、研究・教育の両面にわたって国際的な交流にも積極的に取り組んでいます。

本学部が所在する山陰地方は、古代出雲に連なる豊かな歴史と伝統を受け継ぐ地域ですが、その一方では、広大な中山間地域を抱え、過疎化と高齢化に伴うさまざまな問題にも直面しています。本学部は、そのような地域社会の文化や課題に学問的に向き合う研究センターとしての役割も担っています。

本学部では、多様な専門を持つ教員が、それぞれの研究活動を基盤にして、個別指導によるきめ細やかな教育活動を展開しています。その目指すところは、一人一人の学生が、創造的で実践的な能力を備えて、現代社会のさまざまな場面で活躍できる人間として成長していくことに向けられています。そのために、各専門分野の系統的な学習を深めていくとともに、幅広い教養を身につけることのできる多彩なカリキュラムが用意されています。

### ■ここにしかない学び「地域の自然・文化環境と文化資源の活用を学ぶ」

自然・文化環境に対する学問的で多角的なまなざしと、地域の文化資源を活用する上での課題と方法を学びます。

科目区分		授業科目名	単位数
専門教育科目	演習科目	文化財保存活用演習	2
		地域資料総合演習	2
		日本古典籍基礎演習	2
		アメリカ文学応用演習Ⅰ	2
	講義科目	考古学概論Ⅰ	2
		現代史概説	2
		歴史地理学	2
		文化人類学入門	2
		アーカイブズ学概論	2
		社会調査Ⅰ	2
		地域経済各論	2
経済統計処理論	2		

私たちが暮らす地域には、豊かな自然環境と歴史に育まれた文化資源が存在しています。本プログラムでは、それらを活用する上での課題と方法を様々な学問分野の視点から多角的に学びます。具体的には、考古学、歴史学、日本文学、アメリカ文学、地理学、文化人類学、アーカイブズ学、社会学、経済学を専門とする担当教員から、学問的なまなざしや思考法を学び、そして文化資源の活用について取り扱う演習を通じて、地域課題に即した主体的で実践的な態度を身につけます。地域創生が叫ばれ、日本文化が国際的にも注目されるなか、豊かな自然環境と歴史資源の宝庫である島根県に位置し、法文学部という複合学部だからこそ学べるプログラムです。



**【卒業後の進路を考えるキャリアゲート制】**

法文学部では2017年4月以降の入学生を対象に、4年間にわたり学生のキャリア形成を支援する学部独自のシステムである「キャリアゲート制」をスタートさせました。

**■ 1・2年「プレゲート期間」**

自身の進路や人生について考える時期です。2年前期に必修科目である「キャリアプランニング」を受講して“キャリアプラン・ライフプラン”を作成します。また、「プレゲート講座」を2つ以上受講して将来に向けた基礎知識を身につけます。

**■ 3・4年「ゲート期間」**

3年生からは「企業」・「公務員」・「教員」・「司法」・「専門職」のいずれかのゲートに所属します。各ゲートにはそれぞれの特性に合わせた「ゲート講座」が用意されており、これを5講座以上受講して自身が希望する進路につくための知識と力を身につけていきます。

\*現在「キャリアプランニング」開講中! 詳しくは学部HPをご覧ください。  
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/carrier-gate/>



## 国内外の留学制度

**■ 琉球大学への国内留学**

私たち島根大学法文学部は、教育の一層の充実を図るため、琉球大学国際地域創造学部・人文社会学部との間で国内留学制度を設けています。本学部の学生は琉球大学に半年または一年間「留学」して学ぶことができます。

三つの学部は専門分野の内容がよく似ているので、琉球大学でも同じ専門分野の授業を受けることができます。向こうで修得した単位(合格した授業)は本学部の修得単位になるので、留学後に島根大学で学び直す必要はありません。また、留学先でも指導教員がつくので、授業の取り方などを相談することができます。

同じような授業名でも、担当する教員が違えば、学ぶ内容や考えることが大きく違ってきます。この「違い」を経験することで、知識が広がり深まると期待しています。専門の知識を深めるだけでなく、琉球文化にもふれてもらいたいと思っています。新しい体験、新しい友人は今後の人生で大きな財産となることでしょう。

- ・琉球大学では「特別聴講生」となり、学内施設が利用できます。
- ・琉球大学の学生寮を紹介します。
- ・琉球大学での授業料はかかりません。

**■ 海外への留学制度**

島根大学では、海外の協定校のうち、「学生交流に関する協定書覚書」を締結している協定校から交換留学生を受け入れるのと同時に、島根大学の学生を交換留学生として派遣することで学生の相互交流を推進しています。

また、交換留学制度以外にも授業の一環として、春や夏の長期休暇の時期に米国、カナダ、韓国、中国などでの海外研修を実施しています。この研修は、ホームステイ、文化講座の受講、現地学生との交流会等盛りだくさんの内容になっています。この研修に参加して、自身の成長を体感した学生が、改めて交換留学に申込みケースもあります。

- ・協定校への留学・研修では授業料はかかりません。
- ・大学独自の支援制度により、奨学金を受けることができます。
- ・主な留学先:アメリカ(ケント州立大学、フロリダ大学)、フランス(オルレアン大学)、ドイツ(トリア大学)、韓国(韓国外国語大学校)など

# 法経学科

新しい時代、新しい法学・経済学

Department of Law and Economics

## 取得可能な資格

- ・高等学校教諭一種免許状(公民)
- ・中学校教諭一種免許状(社会)
- ・学芸員

法経学科  
ホームページ



## 法経学科の教育の特色

- 1 法と経** 本学科では、すべての学生が、法学と経済学の双方を学びます。複雑な社会を総合的に理解するには、どちらも欠かせないからです。
- 2 主体的な学習** 学生は、各自の関心や志望進路に沿った形で自ら学習プランをたて、主体的に学んでいきます。
- 3 積み上げ方式(コース制)** 1・2年次は法学と経済学の基礎(法学・経済学の基本的な知識や考え方を学ぶ科目群)を学び、3年次以降は「法学コース」「経済学コース」「司法特別コース」に分かれ、応用(様々な社会問題にアプローチする科目群)を学びます。
- 4 少人数教育** 教員1人あたりの学生数(1学年の学生数は約80名、教員は約20名)が少なく、きめ細やかな指導を行っています。在学生・卒業生からも、学生と教員との距離が近い、と好評を得ているところです。
- 5 全年次での演習** 大学の授業には、主として教員が学生に教授する「講義」の他に、調査や討論等を通じて主に学生同士で学び合う「演習」があります。この「演習」を毎年必修としていることも本学科の大きな特徴です。

## ■ 時間割

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 教職科目

ここでは、ある2年生の前期の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		行政学	民法Ⅲ	植物の世界	行政法Ⅰ
3・4限 10:25~12:05	基礎演習	刑事法Ⅱ		英語ⅡB	観光概論
5・6限 13:00~14:40		演習は授業の準備が大切です。	ライフキャリアデザインA	ミクロ経済学	
7・8限 14:55~16:35	中等社会科教育法概説	経済政策論Ⅰ		金融論Ⅰ	
9・10限 16:50~18:30					環境問題通論A

全学教養育成科目では、自然科学も学べます。

## ■ 授業科目

2025年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	法学入門	入門演習
	政治・行政学入門	基礎演習
	経済学入門	専門演習

### 法学分野

### 経済学分野

基礎的科目	法哲学	経済学概論
	憲法	ミクロ経済学
	民法	マクロ経済学
	刑事法	財政学
	行政法	金融論
	政治学	経済政策論
		国際経済論
応用的科目	法制史	経済システム論
	企業法	産業・イノベーション論
	民事手続法	地域経済論
	刑事手続法	環境経済論
	労働法	経済統計処理論
	社会保障法	福祉経済論
	国際法	福祉経済各論
	税財政法	地方財政論
	地方自治法	国際経済各論
	国際政治	経営学
	行政学	簿記論
	公共経営論	財務諸表論
NPO論	証券論	

「演習」は教員と学生が少人数単位で実施するもので、ゼミナールとも呼ばれます。発表や討論を中心として、時には大学の外で実習・調査を行います。



## 学生による授業紹介

法経学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

### 「民法Ⅵ」を紹介します！



民法は六法の一角を占める日常生活について定めている法律です。授業はⅠからⅥまであり1年生から履修することが可能です。授業では民法を体系的に学ぶため基本的な知識だけでなく、裁判例の読み方や条文を解釈する力を修得することができます。民法はあなたを待っています。

石川 愉汰(司法特別コース4年)

### 「専門演習Ⅰ(地域経済論)」を紹介します！



地域経済学の基礎理論や地域経済分析手法を学び、多様な地域再生の在り方について研究します。毎年、山陰各地の先進例を題材として、フィールドワーク(野外調査)をしています。テキストや学術論文などの文献資料だけでなく、調査を通して地域の「生きた現実」を知り、地域課題を総合的に学ぶことができます。

大石 怜奈(経済学コース卒業生)

### 「行政学演習」を紹介します！



地域や社会の課題を「自分ごと」として考える力を身につけるため、「座学」にプラスして様々な「実践」を行っています。投票日に投票所で子どもを対象に行う模擬投票、くじで参加者を選ぶ市民会議、行政学ゼミなのに畑もしています。人との出会いやさまざまな経験が得られることも魅力です。

谷本 響(法学コース4年)

### 「国際経済論Ⅰ」を紹介します！



グローバル化する21世紀の世界、アジアの経済構造変化を学びます。みなさんが普段何気なく使っている製品の多くは世界経済上の製造過程、流通経路を通じて私たちのもとに届きます。貿易や産業における格差や課題は遠い国のことではなく、私たちの生活に直結しているのです。

森田 悠芽(経済学コース3年)

## ■ 卒業研究・卒業論文

### 法学分野

- ◆ 自白の任意性の判断基準について
- ◆ 科学的証拠の許容性基準の確立
- ◆ 再審法と改正に伴う法整備
- ◆ 比較分析から見る地方消費者行政の現状と変遷  
— 松江市と近似する都市を対象として —
- ◆ 地方自治体の総合計画策定プロセスにおける若者の参加に関する考察 — 主に基礎自治体の審議会に着目して —
- ◆ 政治的有効性感覚の獲得に有効な主権者教育のあり方
- ◆ 複合契約の一部の債務不履行による契約全体の解除を認める法律構成 — 最高裁H8年判決を検討素材として —
- ◆ カードゲームを活用した地域活性化の可能性
- ◆ 日本が多文化共生社会を達成する国となるために — 一國・都道府県・市町村それぞれの取組みから —
- ◆ 不真正不作為犯における作為義務の発生根拠について
- ◆ 先行事情と正当防衛 — 侵害予期類型と自招侵害類型について —
- ◆ アフターコロナにおける株主総会の在り方 — バーチャル株主総会の検討 —
- ◆ GPS捜査とプライバシー保護
- ◆ デジタル証拠の信用性
- ◆ 相続税を中心とした不動産評価

### 経済学分野

- ◆ 海士町CAS凍結センターからみる漁業の六次産業化
- ◆ 子どもの貧困の原因とその防止策について
- ◆ ワーケーションの普及を阻む要因と改善施策の実証的研究
- ◆ 松江市のコンパクトシティ政策に対する提言
- ◆ 地域商社は地域課題の解決に貢献しているのか — (株)吉田ふるさと村の事例 —
- ◆ 島根県中小企業のCSR戦略 — 企業の力で地域を守るために —
- ◆ 関係人口は地域を救うか — 短期滞在型の関係人口創出プログラムに着目して —
- ◆ 沖縄の貧困の現状と要因分析
- ◆ 働き方改革の政策決定過程からみる官邸主導政治の功罪  
— 時間外労働の上限規制と高度プロフェッショナル制度を例にして —
- ◆ 結婚は必須か? 日本における婚姻制度の在り方
- ◆ JTの売上向上の理由とその持続方法
- ◆ 虐待から考える子どもの家庭問題 — 公的な機関による家庭への介入の難しさ —
- ◆ 未来を変える「代替肉」の実態
- ◆ 少子化対策としての子育て支援 — 各国の子育て支援策を参考に —
- ◆ 待機児童対策を考える
- ◆ 地域経済と高齢者雇用 — 地域間格差の産業分析 —
- ◆ 「日本eスポーツ」の実態分析と新成長戦略の構築

## ■ 進路・進学先

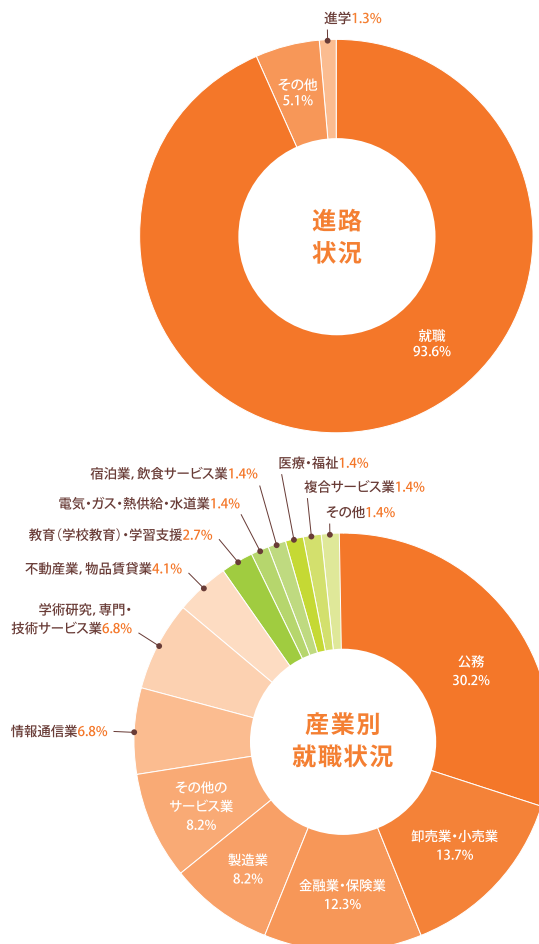
### 主な就職先(2024年度卒業生)

いすゞ自動車、かんぽ生命保険、公安調査庁関東公安調査局、国土交通省中国地方整備局、中国銀行、鳥取銀行、日本銀行、野村證券、パソナグループ  
岡山県職員、倉敷市職員、厚生労働省、鳥取県警察、広島県警察、防衛省

[地元企業等]

明石屋、山陰合同銀行、山陰中央新報社、しまね信用金庫、島根中央信用金庫、松江商工会議所、島根県職員、島根労働局、スズキ自販島根、浜田市職員、松江市職員

### 進路データ(2025年3月卒業生)



### 主な進学先(2024年度卒業生)

岡山大学大学院

# 社会文化学科

## 人と社会の調和と発展

Department of Socio-Cultural Studies

### 取得可能な資格

- ・高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)
- ・中学校教諭一種免許状(社会)
- ・学芸員

社会文化学科  
ホームページ



## 社会文化学科の教育の特色

社会文化学科は、①現代社会コース、②歴史と考古コースからなり、人間と社会に関する問題について総合的に探究・判断できる能力を養うことを目指しています。本学科では、入学後の学生の志望に基づいて1年の後期よりいずれかのコースに所属します。

### 1 現代社会コース

社会学、地理学、文化人類学へと分かれ専門性を高めます。

### 2 歴史と考古コース

日本史、東洋史、西洋史、現代史、考古学へと分かれ専門性を高めます。

学習において基礎となるのは、多様な事象を、理論的・実証的に分析する力です。

本学科では、その力を身に付けるため、ゼミや演習形式による少人数教育に重きをおき、講読、実習等による体験型の授業を多数展開しています。カリキュラム構成は、基礎から応用へと体系的に科目を履修できるような仕組みになっており、学生の多様な進路を想定して、きめ細かな学習指導を行っています。

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 学芸員資格科目

## 時間割

西洋史学研究室に在籍する、ある2年生の前期の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		共生社会史	西洋史概説A		憲法I
3・4限 10:25~12:05		歴史学専修演習	英語学概論	英語II B	現代史概説
5・6限 13:00~14:40	地理学入門		博物館資料論	歴史学史料演習E	
7・8限 14:55~16:35	考古学概論I	歴史学史料演習F	キャリアプランニング	ドイツ語運用演習III	西洋史概説II
9・10限 16:50~18:30	日独文化比較講義I				博物館概説A

西洋史に限らず、現代史や考古学などからも履修できる科目があります

一年次に一般教養を中心に履修したため、二年次では専門科目の履修を増やしました

## 授業科目

2025年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	特別研究	社会学概論	歴史学概論
	社会文化入門セミナー	地理学入門	考古学概論
	地域資料総合演習	文化人類学入門	アーカイブズ学概論

### 現代社会コース

### 歴史と考古コース

コース指定科目	社会学史	歴史と考古入門セミナー
	社会学講読	日本史概説
	社会調査	東洋史概説
	社会学方法論	西洋史概説
	社会学応用	現代史概説
	社会学実習	日本史特論
	自然地理学概論	東洋史特論
	自然地理学特論	西洋史特論
	経済地理学	現代史特論
	歴史地理学	歴史学史料演習
	地誌学	歴史学専修演習
	地理情報システム	日本史演習
	地図学	東洋史演習
	地理学実習	西洋史演習
	文化人類学概論	現代史演習
	文化人類学基礎講読	考古学特論
	文化人類学講読	考古学実習
	文化人類学調査法	考古学技術実習
	文化人類学実習	考古学演習
	民族誌	古文書学実習
	文化財保存活用演習	



## 学生による授業紹介

社会文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

### 「考古学技術実習I」を紹介します!



考古学技術実習Iでは、夏季休業中に石見銀山遺跡などで発掘踏査を行います。実際に自分の手で調査を行うことは、楽しい反面難しさもあり、とても貴重な経験になること間違いなしです。また、他学年の人や現地の職員の方などと関わることができ、自身の知見を広めることができます。

甲斐田 菜都(歴史と考古コース3年)

### 「地理学調査法」を紹介します!



地理学調査法は、1年間を通して地理学的観点から物事を調査するときに必要な方法を一から学びます。また、地理学の醍醐味であるフィールドワークに出かけ、現地調査の方法も学んでいきます。授業で身に付けた技術は卒業研究等に活かすことができ、研究をより有意義なものにしてくれます。

伊藤 敏希(現代社会コース卒業生)

### 「歴史学専修演習」を紹介します!



現在、世界に残る文化遺産は、何らかの保存するに値する“意義”を持っているはず。この授業では班のメンバーと協力し、日本と海外の文化遺産の比較を通して、その意味とは何かを調査していきます。身近な文化遺産を巡る活動もあり、歴史学の楽しさと奥深さを味わうことができますよ。

西村 健(歴史と考古コース卒業生)

### 「文化人類学実習」を紹介します!



文化人類学実習では、自分たちの関心に合わせて調査地とテーマを決めてインタビューを行い、最終的には調査報告論文を執筆します。私は隠岐の島町でジオパークの調査を行いました。この経験は卒論や就活へと活かされています。また、研究室の仲間との共同作業も多いので、研究室の一体感を高めることもできました。

大崎 智日(現代社会コース卒業生)

## 卒業研究・卒業論文

### 現代社会コース

- ◆現代における「推し活」の実態と考察
- ◆若者が感じる生きづらさについて
- ◆家族主義に囚われる子どもたち
- ◆物乞いに対する日本人の印象とその背景
- ◆食を通じた多文化共生の実現  
—島根県出雲市のキャッサバ栽培を例に
- ◆ぬいぐるみ・アクリルスタンド・プロマイドの活用から見る  
推し活の宗教性と社会性
- ◆地域活性化とよそ者—波子駅周辺開発の事例から
- ◆隠岐の牛突き習俗と継承の問題  
—コンテンツツーリズムの視点を交えて考察する—
- ◆港湾地区における再開発事業による土地利用変化  
—高雄市港湾地区を事例に—
- ◆城崎温泉における木造3階建て建築物の維持と利活用
- ◆山形県の紅花栽培と栽培目的の変化
- ◆新品種普及によるブドウ産地の変化  
—山梨県峡東地域におけるシャインマスカットの導入を事例として—

### 歴史と考古コース

- ◆「出雲国造神賀詞」の「国譲り神話」における『日本書紀』・『古事記』との関係性の研究
- ◆奈良時代の東大寺写経所における葉の特徴
- ◆室町幕府撰録の目的と機能—「施行の奉書」の検討から—
- ◆安史の乱におけるソグド人武将と唐王朝の関係
- ◆中国の全国大熊貓調査にもとづく野生のパンダの環境史的研究
- ◆ナチ体制下における民族ドイツ人の東部移住政策  
—「Heim ins Reich」と移住の強制性に着目して—
- ◆15・16世紀ドイツの市参事会と醸造業  
—ハンブルクにおけるビール醸造業者と兄弟団—
- ◆北海道農法の満州導入—その構想と理念—
- ◆戦後少年行刑における教科教育理念の定着と発展  
—松本市立旭町中学校桐分校を事例に—
- ◆中・四国地域における縄文時代の貝製腕輪について
- ◆山陰地域における弥生時代後期前葉から古墳時代初頭の注口土器について
- ◆長瀬高浜遺跡からみた古墳時代前期における鳥取県中部地域の炊飯形態
- ◆出雲型子持壺の製作工人に関する検討—上塩治築山古墳を中心に—
- ◆備中・備後の古代寺院における造瓦工人の検討  
—栢寺廃寺跡と寺町廃寺跡を中心に—
- ◆出雲・備後間における造瓦工人集団の移動

## 進路・進学先

### 主な就職先(2024年度卒業生)

えちご中越農業協同組合、神戸新聞社、タツミコーポレーション、中国労働金庫、日本アイ・ビー・エムデジタルサービス

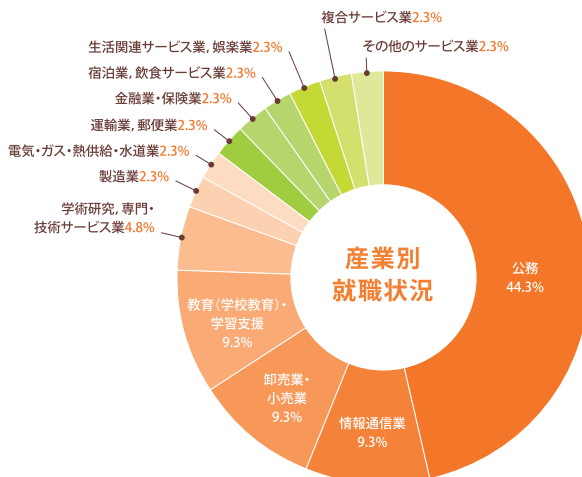
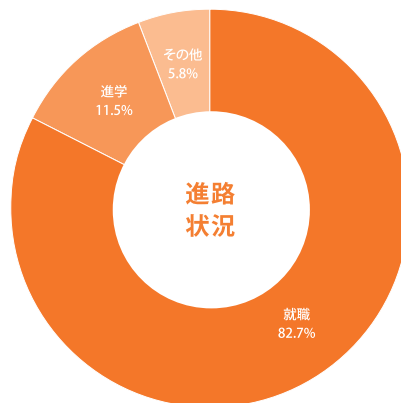
岡山県職員、倉敷市職員、静岡県職員、下関市職員、鳥取県職員、鳥取労働局、兵庫県職員、米子市職員

香川県私立中学・高等学校、鳥取県公立学校、福岡市公立学校

[地元企業等]

サクラサクセス、山陰中央新報社、島根県職員、松江市職員、法務省、松江地方法務局

### 進路データ(2025年3月卒業生)



### 主な進学先(2024年度卒業生)

島根大学大学院、大阪大学大学院、大阪公立大学大学院、筑波大学大学院、北海道大学大学院

# 言語文化学科

言葉は世界の扉をひらく

Department of Language and Culture

## 取得可能な資格

- ・高等学校教諭一種免許状(国語、英語)
- ・中学校教諭一種免許状(国語、英語)
- ・学芸員

言語文化学科  
ホームページ



## 言語文化学科の教育の特色

言語文化学科では、2年から学生自身の希望により、以下の6研究室のいずれかを選択し、自分の興味のある事柄を中心に学んでいきます。いずれの研究室も少人数での丁寧な指導を重視しています。

### 日本言語文化研究室

古代から現代に至るまでの日本語と日本文学について幅広く学びます。

### 中国言語文化研究室

中国の言葉や文学、そして背景にある文化や思想を学びます。

### 英米言語文化研究室

イギリスとアメリカの言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

### ドイツ言語文化研究室

ドイツ語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

### フランス言語文化研究室

フランス語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

### 哲学・芸術・文化交流研究室

哲学、芸術、文学、映画、音楽等、人間の様々な文化活動を研究し、文化理解のための技術を習得していきます。

どの研究室においても、学生はまず基礎・基本を学び、そこからさらに主体的に課題を発見し解決する力を身につけることを目指します。本学科では留学の支援も積極的におこなっており、毎年、中国・韓国・アメリカ・ドイツ・フランスの交流協定校を中心に多くの学生が留学しています。

## ■ 時間割

■ : 専門教育科目 ■ : 全学共通教育科目 ■ : 教職科目

ここでは、ある2年生の前期の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10				植物の世界	英米の文学
3・4限 10:25~12:05	フランス文化応用演習I	英語運用演習(音声)I		英語IIB	
5・6限 13:00~14:40	イギリス文学基礎演習II	文化交流論講義IV	実践英会話(基礎)	英語運用演習(表現)I	共通演習X
7・8限 14:55~16:35	英語科教育法概説	外国語に関する クロス教育プログラムを 履修しています			
9・10限 16:50~18:30	英語の教員免許状の 取得を目指しています		TOEFL スコアアップセミナー	キャリアプランニング	

## ■ 授業科目

2025年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	言語文化入門 共通演習 言語文化セミナー 特別研究	日本文学概論 日本語学概論 中国言語文化概論 英米文学概論 英語学概論	ドイツ言語文化概論 フランス言語文化概論 哲学概論 芸術学概論 文化交流論概論
--------	------------------------------------	---	---

学科専門科目	日本語文化	中国言語文化	英米言語文化
	日本文学史講義 日本文学講義 日本語史講義 日本語音韻論講義 日本語語彙論講義 日本語文法論講義 日本語方言論講義 日本古典籍基礎演習 日本文学基礎演習 日本語学基礎演習 日本文学応用演習 日本語学応用演習 現代文学入門講義 地域資料総合演習	中国文学史講義 中国文学講義 中国言語文化論講義 中国語学講義 漢文学基礎演習 中国文学基礎演習 中国語学基礎演習 中国文学応用演習 中国語学応用演習	イギリス文学講義 アメリカ文学講義 日米文化比較講義 英語学講義 イギリス文学基礎演習 アメリカ文学基礎演習 英語学基礎演習 イギリス文学応用演習 アメリカ文学応用演習 日米文化比較応用演習 英語学応用演習 英語運用演習
学科専門科目	ドイツ言語文化	フランス言語文化	哲学・芸術・文化交流
	ドイツ文化論講義 日独文化比較講義 現代ドイツ語基礎演習 ドイツ語運用演習 ドイツ文化応用演習	フランス文化論講義 日仏文化比較講義 フランス語学講義 現代フランス語基礎演習 フランス語運用演習 フランス文化応用演習	哲学講義 倫理学講義 芸術学講義 文化交流論講義 哲学基礎演習 芸術学基礎演習 文化交流論基礎演習 哲学応用演習 芸術学応用演習 文化交流論応用演習



## 学生による授業紹介

言語文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

### 「英語学講義II」を紹介します!



この授業では英語の歴史や、言語が社会とどのように関わっているかについて学びます。皆さんが話す日本語にも方言がありますよね。英語も地域や世代によって使う言葉や話し方が異なります。方言だけでなくさまざまな物事について考えるので、身の回りに新しい発見があるかもしれません。

内田 朱音(英米言語文化研究室4年)

藤倉 彩花(英米言語文化研究室4年)

### 「中国語学講義I」を紹介します!



この授業では、中国語資料を統語論のほか談話分析の手法を用いて分析していき、教科書とは異なる中国語の姿を知ることができます。また中国語という言語が現在の姿になるまでの歴史的経緯についても学んでいきます。中国からの留学生も数多く受講しているので、教室の中で国際交流もできます!

白石 恵実(中国言語文化研究室2年)

### 「現代ドイツ語基礎演習I」を紹介します!



この授業ではドイツ語の文章を読みながら、読解力を身につけたり、文中に登場するドイツ語文法を習得したりできます。また、読解だけでなく聞き取りも行うので、リスニング力も伸ばせることが魅力です。半年間の授業を終えると、かなりドイツ語力が伸びていることを実感できます!

藤本 真璃愛(ドイツ言語文化研究室4年)

### 「文化交流論応用演習I」を紹介します!



「母親」「女性」という社会的なラベルにとらわれて、その人が「個人」であることを忘れていませんか?この授業では、女性ジェンダーに関する学びを深めることができます。母親や女性に関する小説や学術書を読み解き、私たちの中に内在化する社会構造について検討します。

石本 沙弥佳(哲学・芸術・文化交流研究室4年)

## ■ 卒業研究・卒業論文

### 日本語文化研究室

- ◆谷崎潤一郎『鍵』論
- ◆夏目漱石『三四郎』論
- ◆太宰治『パンドラの匣』論
- ◆三島由紀夫『金閣寺』論
- ◆森茉莉『甘い蜜の部屋』論
- ◆村上春樹『風の歌を聴け』論
- ◆吉本ばなな『TUGUMI』論
- ◆『新古今和歌集』秋歌下にみられる配列構造
- ◆『南総里見八犬伝』における「仁」について
- ◆『仮名手本忠臣蔵』生成考
- ◆宮崎県椎葉村方言における可能表現の変化
- ◆「刺さる」の意味・用法の拡大について
- ◆日本語における複合語短縮について
- ◆映像作品における応答表現「ええ」の使用実態について—ドラマ脚本を資料として—
- ◆「言い訳」の多様な用法と基本的意味

### 中国言語文化研究室

- ◆李清照論
- ◆劉心武『我愛每一片綠葉』論
- ◆余華作品における孤独

### 英米言語文化研究室

- ◆C・S・ルイスの*Till We Have Faces*論
- ◆『ハックルベリー・フィンの冒険』と宗教
- ◆トニ・モリスン文学における差別の複雑性
- ◆ラフカディオ・ハーンの文学と女性の関係
- ◆空所化構文
- ◆無生物主語
- ◆副詞の位置と解釈

### ドイツ言語文化研究室

- ◆日独慣用語の表現比較
- ◆ドイツ語語末子音無声音化に関する音韻論的考察

### フランス言語文化研究室

- ◆映像翻訳の日仏対照研究
- ◆ゲーム翻訳に現れるフランス語の特徴

### 哲学・芸術・文化交流研究室

- ◆小説『悪童日記』のドイツ兵描写について
- ◆ヨシタケシンスケの絵本
  - 絵本に関する固定観念とヨシタケシンスケ作品の関係性—
- ◆鱒淵小学校猪目分校の思い出冊子作成
- ◆なぜ中年女性は宝塚にハマるのか
- ◆映画『プリデスティネーション』の精神分析的解釈
- ◆バタイユの著作を通して芸術とはどうあるべきか考える
- ◆全体論と論理の改訂可能性
- ◆肯定的な効果をもつ悪口について
  - コミュニケーションとマニピュレーションの観点から—
- ◆共感に基づくケアの倫理
  - 道徳に関する規範性の問いへの応答—

## ■ 進路・進学先

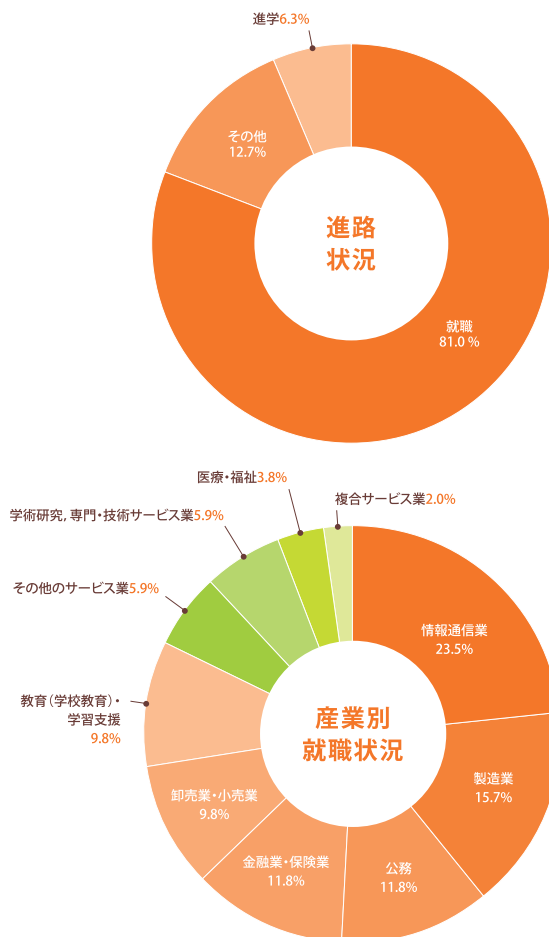
### 主な就職先(2024年度卒業生)

朝日新聞出版、岡山大学、桑和、高梁中央病院、鳥取西部農業協同組合、日本銀行、日本システム開発、毎日放送、ワールドインテック、鳥取県職員、さぬき市職員

[地元企業等]

イーグリッド、出雲村田製作所、山陰ケーブルビジョン、山陰合同銀行、山陰中央新報社、JR西日本山陰開発、島根県中小企業団体中央会、島根県民共済生活協同組合、島根県職員、松江市職員、島根県公立学校

### 進路データ(2025年3月卒業生)



### 主な進学先(2024年度卒業生)

島根大学大学院、岡山大学大学院



法文学部ホームページ

<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/>

## 入試情報に関する問い合わせ先

### ■入試要項等の請求先

島根大学 入試課

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL 0852-32-6073 FAX 0852-32-9726

E-mail [epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp](mailto:epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp)

### ■入試情報の提供

<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

2025年7月

制作・発行  
法文学部広報委員会

委員

宮本 恭子、藤本 晴久  
清原 和之、野本 瑠美

表紙デザイン

陳 章仁(言語文化学科卒業生)